

# 「今度こそ大彗星になる？紫金山・アトラス彗星」

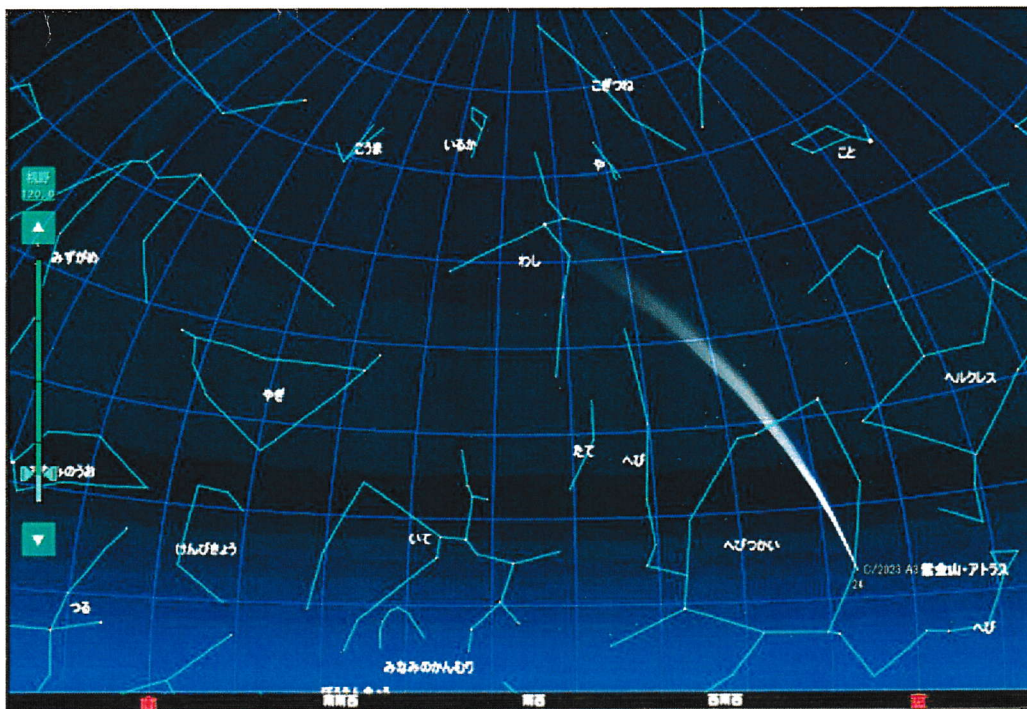
桑田直宏

皆様、本年もどうぞよろしくお祈りします。

天文ファンにとって、2024年は注目の天体イベントが目白押しになっている。私が一番楽しみにしているのが紫金山・アトラス彗星。最大光度マイナス5等級かという記事もあってワクワクが止まらない。

しかしながら、彗星ほど予報が当てにならないのも事実。最近では史上最大級の彗星といわれたアイソン彗星。もしかしたら満月のように明るくなると言われていたのに、太陽に接近した時に蒸発してしまった。2020年にはネオワイズ彗星がマイナス等級になって話題になったが、この時は日本が全国的に天候に恵まれず、結局一度も見ることが出来なかった。

天体は自分の目で見るのが一番と思っているのだが、大彗星となると話は別である。私はにわか天体写真家に変貌する。おかげで大彗星が来るたびに最新のカメラやレンズが増えていって困ったものである。



2024年10月20日 19時20分の彗星予報

観望好機は彗星が西側に回った10月下旬。上の図のような長大な尾になるかどうかはわからないが、レンズは超広角から望遠まで用意しておきたい。私の観測所から西側は比較的に見晴らしがよいのだが、ちょうど彗星の頭付近の位置にかかりそうな大きな木がある。近いうちに切ってしまうと思っている。